

西小は 大きな 家族

Family

～校長のたわいもない独り言・その2～

令和元年6月10日(月) No.14

発行人

最近、やけに眠い。いつも眠い。
寝ても眠い。なぜ?の川崎先生。

■6月の雑感8連発!!■

・6月学校集会 by 飯野 t。今年の西小の重点取組みに関係して、あいさつに関係する絵本の紹介。さすが国語を得意とする飯野 t。「あいさつ番長」から始まり、漫画家のちばてつやさんの絵本まで持ってきた(いたるところにUFOが隠れているという。見つけるのに苦労した川崎です(^_^;)。内容も楽しかったり、でも心に響くものばかり。こういう絵本を知っていることがスゴイ。やっぱり本って奥が深いなあ。

(※PS 7月は中島 t と志村 t です。若者とかつての若者の組み合わせ(=^・^=))

・田の水の様子を見に行くために保育園の前を通りかかる。ちっちゃなちっちゃな園児たちが庭で遊んでいる。もう、見ているだけでかわいい!! だけど、ずっと見ていたら不審者と思われるのも嫌だし・・・(^_^;)。横目で見ながら通り過ぎる。するとこちらに気づいた園児が手を振ってくれる。それも「校長先生～!!」と言いながらニコニコで。ああ～っ、たままないっす。

・ある女の子がふとした間違いをしたことで涙を流した。涙を流すという事は、うれしい・楽しい・悲しい・寂しいといったいろんな感情を正直に表すことができる”素直な心”を持っているからだよ。だから全然悪い事じゃない。そうしたら、その様子を見ていた別の女の子。笑顔で近づいて”一緒に行こう”と手を引いて玄関に入って行った。悲しいときに誰かがそばにいてくれるって心強い。さりげない優しさ、大切な優しさ。

・7月の授業参観後の親子学習会には、な・な・何と山梨に住みます芸人の「ぴっかり高木といしいそうたろう」さんが来ます(長沼PTA会長のつてです(^_^)v)。なぜふるさとの山梨で活動をしようと思ったのか、ふるさとに対しての思いなどを、おもしろおかしく語ってくれます。ぜひ保護者のみなさま、お誘いあわせの上ご参加ください。あやめホールに入り切らなかったら理科室からの立ち見になりますが(^_^;)。

・1年生の女の子が、脚にガーゼを当てて登校してきた。どうしたの?と聞くと「転んだ(T_T)」という。そうだよ、人間って転ぶんだよね。校長先生、よーくわかるよ。4月に転んで打った腰がやっと治ったと思ったら、今度は一週間前に転んで肩を打って湿布中。これがまた痛いんだ(〇_〇)。

・校長室のドアをコンコンとノックして入ってきた1年生女の子。カードを持ってきてくれた。良くきたねえ～。~~おじさん~~校長先生とってもうれしいです。あいさつも礼儀もしっかりできて、1年生だけどしっかりしてるねえ～。~~おじさん~~校長先生の1年生の頃とは大違い。思わず頭をなでなで。

・またまた何人かの1年生が桜の木の下で何かしてる。なんだろう?と思って近づくと、木のみつを取っているという。それを取ってコップに入れて水と混ぜて、不思議な液体を作っている。なにやら怪しい液体だけど、子どもにとっては意味のあることなんだよね。誰か飲んでみる?。となると、若くて元気な志村 t だな。

・またまた校長室のドアをノックする音。今度は6年生の女の子二人。「体育館の扉を直してくれてありがとうございました」と言ってペコリと頭を下げて戻っていった。わざわざ恐縮です。当たり前のように自然にお礼が言える6年生。西小の手本だね。